

平成 2 9 年 度

教 育 委 員 会 定 例 会 （ 9 月 ） 議 事 録

四條畷市教育委員会事務局

教 育 委 員 会 定 例 会

1 開催日時・場所

平成29年9月27日(水) 10時00分から10時30分

四條畷市役所 東別館201会議室

2 出席委員

教 育 長	森田 政己
教育長職務代理者	山本 博資
委 員	大村 民子
委 員	原 知雅
委 員	吉田 知子

3 事務局出席者

教 育 部 長 兼 教育環境整備室長	西口 文敏	地 域 教 育 課 長	杉本 一也
教 育 部 次 長 兼 学 校 教 育 課 長	芝田 孝人	学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	林 雅弘
教 育 総 務 課 長 教育環境整備室上席主幹	阪本 律子	図 書 館 長 兼 主 任	永野 国広
兼 学 校 教 育 課 人 権 教 育 ・ 教 科 指 導 担 当 課 長	木村 実	公 民 館 長 兼 主 任	勝村 隆彦
都 市 整 備 部 上 席 主 幹	藤井 道幸	教 育 総 務 課 長 代 理 兼 主 任	櫻井 康弘
		教 育 総 務 課	織田 紗樹

4 議事録作成者

教 育 総 務 課 織田 紗樹

5 付議案件

報告 第11号 平成28年度 四條畷市教育委員会 点検・評価 について

報告 第12号 教育環境整備について

その他 教育環境整備計画に関するアンケートについて
教育振興ビジョンについて

森田教育長	<p>只今から、9月の教育委員会定例会を開催いたします。</p>
森田教育長	<p>それでは、四條畷市教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、会議録署名者の指名を行います。</p> <p>本日の会議録署名者は、原委員にお願いいたします。</p>
森田教育長	<p>それでは、報告第11号 平成28年度 四條畷市教育委員会 点検・評価について、事務局から本件の内容説明を願います。</p>
阪本教育総務課長	<p>報告第11号 平成28年度 四條畷市教育委員会 点検・評価 について、ご説明申し上げます。説明内容といたしましては、昨年度から修正・追加等を行った主なものについてをご説明いたします。</p> <p>始めに、本点検評価につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条において、教育委員会が毎年主要な事務事業の取り組み状況を点検及び評価を行い、課題や方向性を明らかにすることにより効果的な教育行政の推進をはかり、結果の報告書を作成し、市民、議会等へ報告することとなっております。</p> <p>1ページでは、教育振興ビジョンより四條畷市教育委員会の取り組みを記載しております。2ページには、28年度から新たに英語教育の推進、子どもの貧困対策を重点項目として掲げ、就学前から義務教育卒業までの系統立てとして、子ども・子育て支援に向けた環境整備については、子ども子育て支援計画に基づき、市長部局と連携をはかり、また、教育環境整備計画の推進につきましても教育委員会、学校、市長部局と連携しながら総合的に実施していることなどを、28年度の主な取り組みから32年度に向けて国が進める教育の大改革を見据えた施策等の展開を進めることなどを記載しております。</p> <p>3ページから4ページには、点検評価の本市の趣旨、対象、実施方法、シートの構成、内容等。5ページから10ページにかけては、教育委員会の開催状況、教育委員及び教育長の活動状況を記載しております。12ページ、13ページには、重点項目、施策目標、主要事業ごとに各シートの目次となっております。14ページからは各評価のシートとなっております。</p> <p>平成28年度の点検・評価につきましては、四條畷市の教育の大綱である教育振興ビジョンから、主要な施策の中から28年度の事業の取り組み状況の対象としています。また、シートの記載内容につきましては、市民目線で分かりやすい文章を心がけ、専門的な言葉には注釈等を掲載したこと。各事業の予算額、決算見込み額につきましては、継続的に点検するために年度別に掲載できるものについては掲載したこと。昨年度に先生からいただいた個別の指摘事項については、対応を行ったことなどについて注意し、作成いたしました。また、別添の方に、今回の外部評価先生方のご指摘等、総論、各論</p>

<p>森田教育長</p>	<p>ともにつけさせていただいております。報告は以上です。</p> <p>本件について、質疑等ございましたらどうぞ。</p>
<p>山本教育長職務代理者</p>	<p>多岐にわたっているのですが、ざっとしか見れていないのですが、評価委員の先生方の意見・提言というのが例年に比べて相当多いかと思えます。従前から流れとしてやってきた部分について、何か根本的、本質的に指摘されている部分がありますか。例えば、基本的な評価シートの内容を変えなければならない、あるいは、教育委員会の方針として根本的などところで提言されているなど。</p>
<p>阪本教育総務課長</p>	<p>今回の質問・提言の中で、島先生の個別の指摘事項が事前に出ておりました。それにつきまして、各課ごとに回答という形をとったため、増量となっております。岩槻先生にも同様に行ったため、質問と回答という形での表記にしております。また、ご質問の件につきましては、島先生、岩槻先生からの総評ということで、全体の構成点につきましては、四條畷市教育委員会の取組みとして記載はさせていただいておりますが、教育長のお言葉を入れるなど、全体像をもう少し明確に出す必要があるのではないか。また、評価シートにつきましては、かなりの改善をしているというところで評価はいただいておりますが、次は更なる上のステップへあがる時期ではないか。また、点検評価の意義と趣旨として、PDCAサイクルを回している形にしていますが、もっと明確に組織表等を入れるなどが必要ではないか。また、小学校は2022年、中学校は2023年を目標に教育の内容が変わることについて、根本的に、教育、学校、地域、教員の先生方についての視点から総合的に考えていく必要があるのではないか。そのような大きなお言葉をいただいております。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>それでは次の案件へ移ります。</p> <p>報告第12号 教育環境整備について、事務局から本件の内容説明を願います。</p>
<p>木村教育環境整備室上席主幹兼学校教育課人権教育・教科指導担当課長</p>	<p>報告第12号 教育環境整備について、四條畷市教育環境整備計画に基づく学校再編について報告いたします。4点ご報告させていただきます。</p> <p>まず、遠距離化に伴う通学に対する補助について、7月定例会におきましては54パーセント以上100パーセント未満。8月定例会におきましては、補助率を8割、第2子は9割、生活保護、就学援助受給世帯については10割とお示しいたしました。その後の調整の中で、市民から要望があり、保護者負担をワンコイン、500円という考え方から、補助率を94パーセントとする。第2子及び生活保護、就学援助受給世帯については10割、全額補助とすることで、議会へ上程いたしました。そしてこの度、9月議会におい</p>

て、予算のご承認をいただき、決定いたしました。

続きまして、中学校再編整備に関するお知らせということで、予算の承認がありましたので、保護者へ周知するために文書を送付させていただいております。四條畷南小学校及び四條畷東小学校6年生の保護者の皆様、また、四條畷南中学校1・2年生の保護者の皆様宛に情報提供という形で送付しております。この2枚の違いは、中学校の方は、制服の補助の取り扱いがありますが、小学校の方にはありません。

続きまして、校区再編に係る指定校についてです。現在の教育環境整備計画では、四條畷小学校は廃校とされているため、計画で示している32年度以降の現四條畷小学校の校区については現在のところ定まっておらず、保護者の皆様にお示しできていない状況にありました。今回、事務局で現状を踏まえ議論した結果、今後の指定校について、次のように決定いたしました。学事上、間に合わないため、このタイミングでのご報告を考えております。

基本的な考え方として、四條畷小学校に現在在籍している児童及び30年度から31年度に四條畷小学校に入学される児童については、卒業まで四條畷小学校に通うことができます。また、教育環境整備計画の中で、忍ヶ丘小学校へ転籍となる地区についても引き続き四條畷小学校に通うことができます。中野本町地区につきましては、鉄道の横断を避ける、また、地域コミュニティを大切にするという観点から、計画通り32年度より指定校を岡部小学校とします。ただし、転籍による心的負担を最大限に配慮して、31年度に四條畷小学校に在籍する児童については指定校変更ができます。また、30年度入学予定の新1年生については、指定校は四條畷小学校になりますが、将来を見越して、岡部小学校に指定校変更することができます。また、校区の指定校変更の機会が1度としており、30年度に四條畷小学校を選択し、31年度に岡部小学校を選択することはできません。あわせて、兄弟、姉妹で違う学校に通うことがないように、指定校変更については個別に対応いたしますので、ご相談いただければと思います。

また、32年度に在籍する小学校によって、進学する中学校が変わります。岡部小学校に在籍している児童は四條畷西中学校、四條畷小学校に在籍している児童は四條畷中学校となります。

続きまして、5月の補正予算で議会に上程しておりました、南中学校休校に伴う記念事業の一環といたしまして、「南の本気祭～笑顔は続くよどこまでも～」という行事が9月8日金曜日に南中学校にて行われましたので、ご報告申し上げます。また広報誌やホームページに掲載いたします。報告は以上です。

森田教育長

その他の件につきましては、他にございませんでしょうか。

木村教育環境整備室上席
主幹兼学校教育課人権教

前回、四條畷市教育環境整備に関するアンケートの調査結果をお示しさせていただきましたが、その後、修正を加えておりますので、説明いたします。

育・教科指導担当課長	データの数字につきましては変更はございません。5ページから10ページにかけてと、13ページのグラフの形状を変更しております。今までは棒グラフを使用し、人数で集約しておりましたが、学校ごとに人数が違うため、割合で表示し、より各校また年代別の差異が分かりやすいグラフになりました。なお、最終結果につきましては、市ホームページに掲載しておりますので、お知らせします。また、自由意見欄のつきましてもつけておりますので、ご確認ください。
阪本教育総務課長	教育振興ビジョンについて、教育委員会、市長部局とともに作成したビジョンを決裁をとり、9月議会中に議員へ報告させていただきました。大きな変更としては、当初目次のところに理念、目標等を記載しております。今後、30年度に向け、教育環境整備計画の方向も見いだされるであろうことと、市長が就任されて次の改訂が2回目となりますので、市長のご意見等もいただいた中での変更を予定しております。以上です。
森田教育長	それでは、以上で、本日予定している案件の審議は、すべて終了しました。これもちまして、定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成29年10月25日

四 條 畷 市 教 育 長

四條畷市教育委員会 委 員